

岐阜, 2007年8月28日.

- 5) 井上 誠: 嚥下障害の基礎と臨床: 脳外科看護師会, 新潟(新潟大学医歯学総合病院), 2007年10月13日.
- 6) 井上 誠: 摂食嚥下障害の評価と訓練, 西新潟病院 摂食機能向上プロジェクト, 新潟(西新潟中央病院), 2007年10月29日.
- 7) 伊藤加代子: 歯科領域と更年期女性, 第6回更年期と加齢のヘルスケア研究会, 東京, 2007年11月3日.
- 8) 梶井友佳: 一生おいしく食べるために一ブラッシングの必要性と方法一. 長岡市立養護学校保健委員会講演会, 長岡, 2007年11月28日.
- 9) 松木貴彦, 伊藤加代子: 平成17年歯科疾患実態調査からわかった口腔の性差について, 第1回性差医療医学会, 東京, 2008年2月9日.
- 10) 山田好秋: 噛むことと食べることをみんなで考えよう. 第3回九州矯正歯科学会学術大会併設市民フォーラム, 長崎, 2008.3.1.
- 11) 井上 誠: 多目的デジタルエックス線テレビ装置, 第9回新潟大学シリーズ講演会, 新潟, 2008年3月10日.

#### 【学会賞】

- 1) 宮嶋晃子, 林 豊彦, 中村康雄, 中嶋新一, 小林 博, 山田好秋: バイオメカニズム学会論文賞. 自律運動シミュレータ JSN/2C の咀嚼運動シミュレータとしての基本性能評価.

#### 【その他】

- 1) 山田好秋, 江川広子, 別府 茂, 山村健介, 黒瀬雅之: 解説用ハンドブック 食事介助の基礎知識. 2007.
- 2) 井上 誠: 口から食べること, 創造 33, 17-19, 2007年.
- 3) 井上 誠: 「食べることの大切さ」とは「食べるのできないつらさ」, 日本生理学会雑誌, 69 (9), 2007年.
- 4) 高橋 肇, 山村健介, 伊藤 彰, 山田好秋: 硬さの異なる米菓を用いた動的咀嚼力測定. 第18回日本咀嚼学会学術大会, 咀嚼能力体験コーナー, 大阪, 2007年8月25-26日.
- 5) 伊藤加代子: 新潟市保健所: 口腔機能向上事業の基礎知識と事業効果について, 新潟市, 2007年8月27日.
- 6) 伊藤加代子: 新潟県歯科医師会: QOLの向上を目指して~ドライマウス, 味覚障害を中心に~, 村上市, 2007年8月30日.
- 7) 山田好秋, 井上 誠: これからの非常食・災害食のために, 新潟大学地域連携フードサイエンスセンターシンポジウム, 新潟(新潟市民プラザ), 2007

年9月2日.

- 8) 伊藤加代子: 新潟市保健所: かむ・のみこむ・スマイルパワーアップセミナー, 坂井輪地域保健福祉センター, 2007年10月1日.
- 9) 井上 誠: いつまでもおいしく, 安全に食べたい, 食の見本市, 新潟(朱鷺メッセ), 2007年10月26-28日.
- 10) 伊藤加代子: 新潟市保健所: かむ・のみこむ・スマイルパワーアップセミナー, 西区役所, 2007年11月6日.
- 11) 伊藤加代子: くちのかわき・味覚障害・お口の体操・要介護高齢者の口腔ケア, テレビのお医者さん. テレビ UX, 2007年8月9日-11月15日.
- 12) 井上 誠: 嚥下障害, テレビのお医者さん. テレビ UX, 2007年10月25日.
- 13) 伊藤加代子: 新発田保健所: 要介護者の口腔の健康のために, 口腔ケア研修会, 新発田市, 2007年11月22日.
- 14) 井上 誠: 健康への取組 いつまでもおいしく食べたい-摂食・嚥下障害への取り組み-. アグリビジネス創出フェア, 東京国際フォーラム, 2007年11月27, 28日.
- 15) 井上 誠: 摂食・嚥下とりハビリテーション, 新潟大学医歯学総合病院歯科Ns勉強会, 新潟(新潟大学歯学部), 2007年12月12日.
- 16) 井上 誠: 当院における摂食・嚥下とりハビリテーションの取り組み, 新潟大学医歯学総合病院第3回リハビリテーションセミナー, 新潟(新潟大学医歯学総合病院), 2008年1月30日.
- 17) 井上 誠: 摂食・嚥下とりハビリテーション2, 新潟大学医歯学総合病院歯科Ns勉強会, 新潟(新潟大学歯学部), 2008年2月20日.
- 18) 伊藤加代子: ドライマウス&味覚障害, CARREL, 161:46, 2007.

#### 歯科侵襲管理学分野

#### 【著書】

- 1) 染矢源治: ユニット13口腔領域の神経疾患と治療 「シナリオで学ぶチュートリアル歯科麻酔」(住友雅人 他編), 193~210頁, 第1版, 医歯薬出版, 東京, 2007.4
- 2) 瀬尾憲司: 帯状疱疹後神経痛 (post herpetic neuralgia) pp28-29, 2007年, 歯科医師のための口腔顔面痛ハンドブック「その痛みはこの処方」, 監修: 仲西 修, 編集: 椎葉俊司, 永末書店(京都市)
- 3) 瀬尾憲司: 劇画で見る, これだけはやってほしい, 歯科医院の緊急対処, 医歯薬出版(東京都) 86ページ, 2007年5月.

### 【総説】

- 1) 藤原直士, 細貝みゆき, 栗林麻美, 小川真由美, 瀬尾憲司, マウス大脳皮質と海馬の局所興奮伝播に及ぼすサイアミラルの作用, 神経麻酔・集中治療, 45-47, 2007.

### 【論文】

- 1) Megumi Aita, Takeyasu Maeda, Kenji Seo, The effect of neonatal capsaicin treatment on the CGRP-immunoreaction in the trigeminal subnucleus caudalis of mice, Biomedical Research, 29, 33-42, 2008.
- 2) Kenji Seo, Yuji Inada, Makoto Terumitsu, Tatsuo Nakamura, Katsuhiko Horiuchi and Ikuhisa Inada, Genji Someya. One year outcome of a damaged lingual nerve repair using a PGA-Collagen tube: A Case Report, Journal of Oral and Maxillofac Surg. (in press).
- 3) Nagai S, Tsurumaki T, Abe H, Higuchi H. Functional serotonin and histamine receptor subtypes in porcine ciliary artery in comparison with middle cerebral artery. Eur J Pharmacol. 2007 Sep 10;570(1-3):159-66.
- 4) Piao H, Nagai S, Tsurumaki T, Niki T, Higuchi H. Potentiation by neuropeptide Y of histamine H1 receptor-mediated contraction in rat blood vessels. Vascul Pharmacol. 2007 Apr;46(4):260-70.
- 5) Akira Toyosato, Shuichi Nomura, Atsuko Igarashi, Naoko Ii, Akiko Nomura: A relation between the Piezoelectric Pulse Transducer waveforms and food bolus passage during pharyngeal phase. Prosthodont Res Pract .6(4):272-275, 2007
- 6) Asako Tamaki, Kayoko Ito, Akira Toyosato, Shuichi Nomura: The effect of professional oral health care frequency on the dependent elderly. Prosthodont Res Pract .6(4):225-231, 2007
- 7) 倉田行伸, 豊里 晃, 瀬尾憲司, 染矢源治: プロポフォール静脈内鎮静法における嚥下反射の抑制に関する研究 - 呼吸・循環動態との関係を含めて -. 日本歯科麻酔学会雑誌, 35 : 354-364, 2007.
- 8) 豊里 晃, 植田耕一郎, 野村修一: ベッドサイドで行える嚥下機能評価方法の検討. 日本歯科医学会誌 .26:42-46, 2007
- 9) 豊里 晃, 清野宏幸, 前川孝治, 石井多恵子, 田中裕, 瀬尾憲司, 染矢源治: 一時ペーシングを施行したコントロール不良の洞不全症候群患者の全身麻酔経験. 歯科麻酔学雑誌.35 (2) :280-281, 2007
- 10) 真島一郎, 藤村健夫, 清水夏恵, 江部佑輔, 齊藤

功, 村上修一, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 長谷川隆志, 村松芳幸, 下条文武, 田中 裕, 佐藤 舞, 松土沙織: Near-fatal asthma と non-near-fatal asthma における換気応答の相違, 心身医学, 47 (11), 939-946, 2007.

### 【研究成果報告書】

- 1) 田中 裕: 歯科心身症で発症する身体症状への心理的因子の関与の立証とその定量的測定の試み, 文部省科学研究費補助金, 若手研究 (B), 課題番号 18791487, 2006-2007 年.

### 【講演・シンポジウム】

- 1) 瀬尾憲司: 顔面領域の知覚・痛覚研究における諸問題, 第 35 回日本歯科麻酔学会宿題報告, 平成 19 年 10 月 5 日, 小倉市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 35 (4), 70-71, 2007.

### 【学会発表】

- 1) Terumitsu M, Matsuzawa H, Ikeda K, Kwee IL, Nakada T. Participation of primary motor cortex area 4a in complex sensory processing: 3T fMRI study. Soc neurosci Abstr 292.14, 2007 11.4 San Diego
- 2) 藤村健夫, 山岸格史, 清水夏恵, 田中 裕, 村上修一, 真島一郎, 片桐敦子, 村松芳幸, 鈴木栄一, 下条文武: うつ病により休職した患者の職場復帰プログラムについて, 第 48 回日本心身医学会総会, 2007 年 5 月 24-25 日, 福岡市, 心身医学, 47 (6), 515, 2007.
- 3) 田中 裕, 染矢源治, 藤村健夫, 清水夏恵, 齊藤功, 真島一郎, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治: 周術期管理に苦慮した解離性同一性障害患者 2 例の歯科管理経験, 第 48 回日本心身医学会総会, 2007 年 5 月 24-25 日, 福岡市, 心身医学, 47 (6), 524, 2007.
- 4) 村松公美子, 田中 裕, 村松芳幸, 下条文武, 宮岡等, 村上修一, 藤村健夫, 真島一郎: 慢性疼痛性疾患に対する認知行動療法プログラムの効果について, 第 48 回日本心身医学会総会, 2007 年 5 月 24-25 日, 福岡市, 心身医学, 47 (6), 568, 2007.
- 5) 倉田行伸, 田中 裕, 弦巻 立, 瀬尾憲司, 塚田博子, 前川孝治, 清野宏幸, 豊里 晃, 染矢源治: 学生らによって行われた院内心肺停止患者に対する一次救命処置, 第 24 回関東臨床歯科麻酔懇話会 (日本歯科麻酔学会関東地方会), 2007 年 7 月 21 日, 東京都.
- 6) 清野宏幸, 染矢源治, 瀬尾憲司: マウスにおける下

顎神経損傷後の知覚閾値の長期的観察, 第29回日本疼痛学会, 横浜市, 2007年7月7日, PAIN RES: 22 (2), 73, 2007.

- 7) 清野宏幸, 染矢源治, 瀬尾憲司: マウスにおける下顎神経絞扼性損傷後の触覚閾値変化に関する研究, 第35回日本歯科麻酔学会総会, 2007年10月3-5日, 北九州市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 35 (4), 523, 2007.
- 8) 弦巻 立, 染矢源治: 脳血管におけるセロトニン及びヒスタミン収縮に関与する受容体 subtype の検討, 第35回日本歯科麻酔学会総会, 2007年10月3-5日, 北九州市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 35 (4), 525, 2007.
- 9) 田中 裕, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 前川孝治, 倉田行伸, 弦巻 立, 清野宏幸, 塚田博子, 染矢源治: 口腔外科手術患者の術後疼痛と心理的因子との関連性の検討 - 第3報 腫瘍患者による検討 -, 第35回日本歯科麻酔学会総会, 2007年10月3-5日, 北九州市, 日本歯科麻酔学会雑誌, 35 (4), 540, 2007.
- 10) 真島一郎, 山岸格史, 藤村健夫, 清水夏恵, 江部佑輔, 斉藤 功, 村上修一, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 長谷川隆志, 村松芳幸, 下条文武, 田中 裕: 高齢者気管支喘息における Quality of life の検討, 第12回日本心療内科学会総会, 2007年12月1-2日, 大阪市, 第12回日本心療内科学会抄録集, 51, 2007.
- 11) 田中 裕, 染矢源治, 藤村健夫, 清水夏恵, 斉藤 功, 真島一郎, 片桐敦子, 吉嶺文俊, 村松芳幸, 下条文武, 村松公美子, 櫻井浩治: 口腔外科手術患者の術後疼痛と心理的因子との関連性の検討 - 腫瘍患者による検討 -, 第12回日本心療内科学会総会, 2007年12月1-2日, 大阪市, 第12回日本心療内科学会抄録集, 90, 2007.

#### 【研究会発表】

- 1) 真島一郎, 山岸格史, 長谷川隆志, 田中 裕, 清水夏恵, 藤村健夫, 村上修一, 江部佑輔, 片桐敦子, 村松公美子, 村松芳幸, 下条文武: 気管支喘息患者の換気応答について検討, 第8回「こころのケア」研究会・新潟支部会, 2007年9月28日, 新潟市.
  - 2) 前川孝治: 手術直後に上気道閉塞を認めたため緊急気管切開を施行した症例の検討, 新潟口腔外科麻酔科集談会, 2007年11月1日, 新潟市.
  - 3) 藤村健夫, 山岸格史, 長谷川隆志, 田中 裕, 清水夏恵, 真島一郎, 村上修一, 江部佑輔, 片桐敦子, 村松芳幸, 下条文武: 非24時間睡眠覚醒障害で社会生活に困難をきたした一例, 第11回心身医学カンファレンス, 2007年3月7日, 新潟市.
  - 4) 真島一郎, 山岸格史, 長谷川隆志, 田中 裕, 清水夏恵, 藤村健夫, 村上修一, 江部佑輔, 片桐敦子, 村松公美子, 村松芳幸, 下条文武: ゴルピデムが著効した一例, 第11回心身医学カンファレンス, 2007年3月7日, 新潟市.
- #### 【その他】
- 1) 瀬尾憲司: ハイムリック法の最新事情, 新歯会, 663 (5), 35-37, 2007.
  - 2) 豊里 晃: 一般歯科治療が困難な障害者はどこで歯科治療できるの? - 歯科界から発信する発達障害者支援 - 新歯界, 664 (6), 30-31, 2007.
  - 3) 瀬尾憲司: 非菌原性歯痛に出会ったら, 新歯会, 672 (2, 3), 6-10, 2007.
  - 4) 瀬尾憲司: 特集3 心肺停止者に出会ったら 救急蘇生法を身に付けよう, 歯学部ニュース, 111, 6-9, 2007.
  - 5) 瀬尾憲司: 新潟大学歯学部同窓会山形県支部学術講演会, 平成19年6月16日, 歯科臨床に起因した神経障害 (臨床とサイエンス), 天童市.
  - 6) 瀬尾憲司: 新潟大学歯学部FD開催, (トロント大学 sessle 教授講演会), 2007年7月5日, 新潟市.
  - 7) 瀬尾憲司: 南魚沼歯科医師会学術大会, 平成19年8月4日, 歯科医師は救急事態をどう判断して, 何をすべきか? 救急薬品の使用法と救急蘇生, 南魚沼市.
  - 8) 染矢源治, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 弦巻立, 前川孝治, 倉田行伸, 塚田博子: 松村歯科医院対象救急講習会, 2007年8月18日, 新潟市.
  - 9) 瀬尾憲司: 耶麻歯科医師会医療管理学会, 平成19年9月22日, 歯科治療中に発生した緊急事態への対応 (意識・反応がある場合を含めて), 喜多方市.
  - 10) 瀬尾憲司: 新しい救急蘇生法と緊急対処法の理解と実践 (歯科治療に関して), 長野県佐久市歯科医師会主催講演会, 2007年11月10日, 佐久市.
  - 11) 染矢源治, 瀬尾憲司, 豊里 晃, 田中 裕, 弦巻立, 前川孝治, 倉田行伸, 塚田博子: 新潟市歯科医師会対象救急講習会, 2007年12月6日, 新潟市.
  - 12) 瀬尾憲司: 新潟大学歯学部同窓会福島県支部学術講演会, 平成20年2月2日, 歯科医院の緊急対処, ガイドライン2005準拠, 郡山市.
  - 13) 瀬尾憲司: 新潟大学医歯学総合病院歯科看護部・診療支援部対象救急講習会, 2008年2月7日.
  - 14) 瀬尾憲司: 会津方部歯学研究会講演会, 平成20年3月29日, 歯科医院の緊急対処, ガイドライン2005準拠, 会津若松市.
  - 15) 瀬尾憲司, 他: 新潟大学医歯学総合病院 歯学部外来BLS/AED講習会, 2008年3月27日.
  - 16) 瀬尾憲司: 日本救急医学会主催 ICLS 講習会インス

- トランクター参加, 2007年4月14日, 新潟市.
- 17) 瀬尾憲司, 他: 新潟大学 BLS/AED 講習会インストラクター参加, 2007年4月20日, 新潟市.
  - 18) 瀬尾憲司: AHA ACLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2007年4月28-29日, 新潟市.
  - 19) 瀬尾憲司, 他: 新潟大学 BLS/AED 講習会インストラクター参加, 2007年5月19日, 新潟市.
  - 20) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2007年6月9-10日, 新潟市.
  - 21) 瀬尾憲司: 7月8日 AHA BLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2007年7月8日, 新潟市.
  - 22) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2007年10月7日, 村上市.
  - 23) 清野宏幸: 歯科医師臨床研修指導歯科医資格取得, 2007年10月20-21日, 新潟市.
  - 24) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2007年12月8-9日, 新潟市.
  - 25) 瀬尾憲司: AHA ACLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2008年2月23-24日, 新潟市.
  - 26) 瀬尾憲司: AHA BLS プロバイダーコース, インストラクター参加, 2008年3月15-16日, 新潟市.
  - 27) 前川孝治: AHA BLS ヘルスケアプロバイダー取得, 2007年6月9日.
  - 28) 田中 裕: AHA BLS ヘルスケアプロバイダー取得, 2007年6月9日.
  - 29) 田中 裕: 日本心療内科学会認定登録医取得, 2007年8月25日.
  - 30) 豊里 晃: AHA ACLS プロバイダー取得, 2008年2月9日.
  - 31) 田中 裕: AHA ACLS プロバイダー取得, 2008年2月24日.
  - 32) 田中 裕: 日本救急医学会主催 ICLS 講習修了, 2008年3月22日.
- mobility. *European Journal on Dental Education*, 12(Supplement 1): 149-160, 2008.
- 3) Okui T, Ito H, Honda T, Amanuma R, Yoshie H, Yamazaki K. Characterization of CD4<sup>+</sup> FOXP3<sup>+</sup> T-cell clones established from chronic inflammatory lesions. *Oral Microbiol Immunol*. Feb;23(1): 49-54, 2008.
  - 4) Domon H, Honda T, Oda T, Yoshie H, Yamazaki K.: Early and preferential induction of IL-1 receptor-associated kinase-M in THP-1 cells by LPS derived from *Porphyromonas gingivalis*. *J Leukoc Biol*. Mar; 83(3): 672-679. 2008.
  - 5) Seymour GJ, Ford PJ, Cullinan MP, Leishman S, Yamazaki K. : Relationship between periodontal infections and systemic disease. *Clin Microbiol Infect*. Oct; 13 Suppl 4: 3-10. 2007. Review.
  - 6) Kajita K, Honda T, Amanuma R, Domon H, Okui T, Ito H, Yoshie H, Tabeta K, Nakajima T, Yamazaki K.: Quantitative messenger RNA expression of Toll-like receptors and interferon-alpha1 in gingivitis and periodontitis. *Oral Microbiol Immunol*, Dec; 22 (6): 398-402. 2007.
  - 7) Yamazaki K, Honda T, Domon H, Okui T, Kajita K, Amanuma R, Kudoh C, Takashiba S, Koikeguchi S, Nishimura F, Kodama M, Aizawa Y, Oda H.: Relationship of periodontal infection to serum antibody levels to periodontopathic bacteria and inflammatory markers in periodontitis patients with coronary heart disease. *Clin Exp Immunol*. 2007 Sep; 149 (3): 445-52. Epub 2007 Jul 23.
  - 8) Gemmell E, Yamazaki K, Seymour GJ. :The role of T cells in periodontal disease. homeostasis and autoimmunity. *Periodontol* 2000.;43: 14-40. 2007. Review. No abstract available.
  - 9) Linlin Han, Akira Okamoto, Masayoshi Fukushima, Takashi Okiji: Evaluation of physical properties and surface degradation of self-adhesive resin cements, *Dent Mater*. J, 26(6), 906-914, 2007.
  - 10) YOZO MIYAOKA, ICHIRO ASHIDA, SHIN-YAKAWAKAMI, SATOMI MIYAOKA, ATSUKO IGARASHI, YOSHIKI YAMADA.: Age-related influences of activity patterns in the suprahyoid muscles during Swallowing ,preliminary analysis. *J Sensory Studies*, 22: 394-402, 2007
  - 11) Takahiro Tazawa, Atsuko Igarashi, Reiko Watanabe and Shuichi Nomura: Relationship between Occlusal Conditions and Dietary Habits among Students of the Niigata Prefectural College

## 口腔生命福祉学科

### 【論文】

- 1) Takeyasu Maeda, Kazuhiro Ono, Akitsugu Ohuchi, Takafumi Hayashi, Isao Saito, Takashi Okiji and Katsumi Uoshima: An evaluation of problem-based learning course at the Niigata University Faculty of Dentistry. *Dentistry in Japan*, 43: 166-171, 2007.
- 2) E. Corbet, J. Akinwade, R. Duggal, G. Gebreegziabher, H. Hirvikangas, D. Hysi, L. Katrova, T. Karaharju-Suvanto, C. McGrath, K. Ono, M. Radnai, E. Schwarz, J. Scott, J. -L. Sixou, U. Soboleva, K. Uoshima, K. Yaneva-Ribagina and C. Fox: Staff recruitment, development and global